

W I N G E S S A Y

DENTAL WING Co.,LTD

—2017年4月号—

☆春ですね。寒暖の差はありますが、明らかに春の訪れを感じられるようになりました。風雪に耐えた桜の木も、ここぞとばかりに淡い色の花を咲かせてくれます。何とも言えない優しい桜の花色ですが、私達も心にあのような優しいところを持っておきたいものです。

☆間もなく4月。入学シーズンですね。子供さんの成長とともに親としても成長し、やがて子どもが大人になると同時に親は老いを始めます。いつの世も不変の原理です。親に育てていただいた尊い恩に対し、親を看取る恩返し。樋口了一氏の「手紙」という曲に心を打たれました。素晴らしい詩です。

手紙

年老いた私が ある日 今までの私と 違っていたとしても どうかそのままの 私のことを理解して欲しい。私が服の上に 食べ物をこぼしても 靴ひもを結び忘れても あなたにいろんなことを教えたように 見守って欲しい。

あなたと話す時 同じ話を何度も何度も 繰り返しても その結末を どうかさえぎらずに うなずいて欲しい。あなたにせがまれて 繰り返し読んだ絵本の あたたかな結末は いつも同じでも 私の心を 平和にしてくれた。

悲しいことではないんだ 消えて去って行くように 見える私の心へと 励ましの まなざしを向けて欲しい。楽しいひと時に 私が思わず下着を濡らしてしまったり お風呂入るのを いやがる時には 思いだして欲しい。あなたを追い回し 何度も着替えさせたり さまざまな理由をつけて いやがるあなたとお風呂に入った 懐かしい日のことを。

悲しいことではないんだ 旅立ちの前の準備をしている私に 祝福の祈りを捧げて欲しい。

いずれ歯も弱り 飲み込むことさえ 出来なくなるかも知れない。足も衰えて 立ち上がる事すら出来なくなったら あなたが か弱い足で 立ち上がろうと 私に助けを求めたように よろめく私に どうかあなたの 手を握らせて欲しい。

私の姿を見て 悲しんだり 自分が無力だと 思わないで欲しい。あなたを抱きしめる力がないのを知るのは つらい事だけど 私を理解して支えてくれる心だけを 持っていて欲しい。

きっとそれだけで それだけで 私には勇気が わいてくるのです。あなたの人生の始まりに 私がしっかりと 付き添ったように 私の人生の終わりに 少しでも付き添って欲しい。

あなたが生まれてくれたことで 私が受けた多くの喜びと あなたに対する変わらぬ愛を 持って笑顔で答えたい。 私の子供たちへ 愛する子供たちへ